

社会科学習指導案

横浜市立白根小学校
指導者 中野 龍之進

- 1 日時 平成27年11月18日(水) 第5校時
- 2 学年・組 第3学年1組 35名
- 3 単元名 「働く人とわたしたちの暮らし」
- 4 単元目標

買い物調べやスーパーマーケット見学を通して、販売の仕事の様子、商品を通じた他地域とのつながりについて調べ、販売に携わる人々の工夫について理解する。お客の買い物の工夫とお店の販売の工夫とのかかわりについて考え、販売の仕事が自分たちの生活を支えていることを理解する。

5 評価基準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
① 家庭の買い物の様子について意欲的に調べている。 ② Sスーパーマーケットなどの見学を通して、店の様子やそこで働く人々の様子などについて関心をもち、意欲的に調べている。	① 地域の人々の販売の仕事の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え、表現している。 ② 地域の人々の販売の仕事の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している。 ③ お店の工夫や努力、消費者の求めていることを考え、適切に表現している。	① 観点にもとづいて見学したり資料を活用したりして、地域の人々の販売の様子について必要な情報を集め、読み取っている。 ② 買い物調べの結果をグラフにまとめ、買い物の傾向をつかんでいる。	① 地域には販売に関する仕事があり、それは自分たちの生活を支えていることを理解している。 ② 地域の人々の販売に見られる仕事の特徴を理解している。 ③ 地域の人々の販売に見られる国内の他地域などとの関わりを理解している。 ④ Sスーパーマーケットの販売の工夫や努力を理解している。

6 単元について

(1) 児童の実態

単元について

本単元は、自分たちの住むまちの店の販売とそこに見られる特色について調べたり、考えたりしていく中で、まちにあるお店の仕事と自分の生活を結び付け、また、そこから他地域と自分たちの住むまちをつなげていく単元である。調査活動には意欲的に取り組める児童たちなので、今回は課題を明確にし、その課題を解決していく楽しさを感じさせたい。また、調査活動の中で、デジタルカメラを使って自分の目的に合った情報を収集する経験をさせたい。

7 研究テーマとのかかわり

旭区情報・視聴覚研究会 研究主題

**子どもが学習に興味・関心をもち、学習の効果を高める視聴覚教育
～より身近で手軽に誰でも使用できる ICT 機器活用～**

本研究主題に迫る手立てとして次の点を考える。

- ・S スーパーマーケットの見学の際に、お店の工夫を見つけるという視点のもと、児童たちにグループごとにデジタルカメラを持たせ、見つけた工夫を写真に撮るといった活動を取り入れ、より学習に興味・関心をもたせるようにする。
- ・スーパーマーケットの見学で見つけた工夫を発表する際には、実物投影機を使ってテレビ画面に映しながら見つけた工夫を説明することで、聞いている側の理解が深まると考える。
- ・可能であればお店の人へのインタビューをビデオに撮らせてもらい、後日教室でインタビュー内容を振り返ることで、その場で聞き逃したこと、教師がおさえてほしいと思うポイントを確実に伝えることができ、学習の効果を高めることができると考える。
- ・デジタルカメラを自由に使う経験をすることで、デジタルカメラを身近な機器ととらえ他教科でも率先して使って資料作りや学習のまとめに活用しようという意識をもたせることができるのではないかと考える。

8 指導計画 (全13時間)

時	学習活動 (○) 内容 (・)	資料 (※)
1	○1学期のまちたんけんから、地域にあったお店などを振り返る。 ・出てきたお店などを「生産・販売・その他」に分類し、今回は「販売」に注目することを知る。	
2	○家族の買い物の様子を調べる。 ・自分や家族がよく買い物する店を想起し、どのお店が多いか予想する。調べ方を考え、各家庭で調査する。	※買い物調べカード
3	○買い物調べの結果を発表し合い、学習問題をつくる。 ・買い物調べの結果を、グラフやマップに整理し、スーパーマーケットで買い物する回数が多いことなどに着目させ、学習問題をつくる。 S スーパーマーケットはどのような工夫をしているのだろう。	※調べた結果をまとめる 学区地図
4	○S スーパーマーケットはどのような工夫をしてお客さんをたくさん集めているのか予想する。 ・自分の経験や家族の意見などを手掛かりにして、スーパーマーケットがどのような工夫をして買い物客を集めているのかを予想する。予想を「安さ」「新鮮さ」「便利さ」「品揃え」などの短いキーワードでまとめる。	
5	○S スーパーマーケット見学の準備をする。 ・前時の予想をもとに自分はどこを調べるのか、見学の視点を明確にする。 ・働く人にインタビューする場合の練習をする。 ・見学のマナーについて確認する。	※工夫発見カード
6	○S スーパーマーケットを見学・調査する。 ・自分の予想した部分を中心に見学・調査する。 ・見つけた工夫を「工夫発見カード」に記入する。そのことが分かる写真をデジタルカメラで撮影する。	
7	○見学で見つけた工夫を整理し、発表の準備をする。 ・見学で見つけた工夫をグループごとに整理し、撮影した写真を使って発表する準備をする。	
8 本 時	○各グループごとに見つけた工夫を写真を使って発表し合い、出された工夫を類型化する。 ・各グループごとに見つけた工夫を発表し合い、1枚の大きな売場マップに工夫をまとめる。 ・何のための工夫なのか「安心」「新鮮さ」「便利」などのキーワードでまとめる。	※工夫をまとめる店内マップ ※各グループの撮った写真

9	<p>○S スーパーマーケットで働く人の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットで働く人はどんなことに気をつけて働いているのかインタビューをもとにまとめる。 	<p>※インタビューを撮影した動画</p>
1 0	<p>○商品仕入れ先に注目し、他地域とつながっていることに気づく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地表示に注目し、主な商品の仕入れ先を調べ、商品の仕入れ先マップを作る。 	<p>※日本地図、世界地図</p>
1 1	<p>○買い物をする人が気をつけていることをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族へのインタビューをもとに買い物する時に気をつけていることや工夫していることを発表し合いまとめる。 	
1 2	<p>○消費者として買い物で気をつけていることをまとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族へのインタビューを通して、消費者として買い物で気をつけていることと、お店側の工夫がつながっていることをとらえる。 	
1 3	<p>○スーパーマーケット以外のお店の買い物の仕方をまとめ、それぞれの良さがあることをまとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に合わせて買い物をする店を選択していることから、それぞれのお店に良さがあることをとらえ、消費者として生活に合わせた買い物の工夫を考える。 	

9 本時目標

S スーパーマーケットの見学で見つけた工夫を写真を使って発表し合い、店内マップにまとめることで、お店がお客様のことを考えた様々な工夫をしていることに気づくことができる。

10 本時展開

学習活動 (○) 予想される児童の反応 (・)	教師の支援 (●) 資料 (※) 評価 (☆)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>S スーパーマーケットの見学で見つけたお客さんが多く来るための工夫を出し合い、店内マップにまとめよう。</p> </div> <p>○S スーパーマーケットの見学で見つけたお店の工夫を、予想で分けたキーワードごとに写真を用いてグループで発表する。</p> <p>「安さ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広告の品」「特売」と書いてある商品がありました。ほかのお店よりも安く買うことができます。 <p>「便利さ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い駐車場があると車で買い物に来やすくなります。 ・お菓子や調味料・飲み物など種類別に分けてありました。買いたいものを探すのに便利です。 ・レジがたくさんありました。スムーズに買い物を済ませることが出来ます。 <p>「新鮮さ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肉が加工された日付が表示されていました。新鮮なものが分かる工夫です。 <p>「品揃え」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ牛乳でも何種類もありました。たくさん種類があると目的に合わせて選ぶことができます。 ・同じ野菜でもばら売りやいくつかパックになっているものがありました。食べる人数に合わせて買うことができ、無駄がなくなります。 <p>○完成した店内マップを見ながらお店はお客様のことを考えて工夫していることに気づく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんなにたくさん工夫があるなんて思いませんでした。 ・どの工夫もお客さんのことを考えています。 	<p>●店内マップを掲示し、発見した工夫がマップのどの場所なのか確認しながら板書する。</p> <p>※書き込めたり、写真を貼れるような店内マップ</p> <p>●その工夫が何のために行われているのか発表させる。</p> <p>●発表するときに実物投影機でテレビ画面に写真を映す。</p> <p>●写真を使うことで、見学時の様子を思い出し情報を共有させる。</p> <p>●児童の見つけた工夫をキーワード別に分けられるように事前に把握しておく。</p> <p>●見つけた工夫は何のための工夫なのか問い返すことで、工夫の目的を考えさせる。</p> <p>☆S スーパーマーケットの見学で見つけた工夫を何のための工夫か考え、写真とともに分かりやすく説明している。</p> <p>☆見つけた工夫がお客様のことを考えた工夫であることに気づくことができる。</p>